

2018

10 / 13  
(土)

11 / 25  
(日)

第120回展観

# 和同開珎

—出土した古代銭の謎—



公益財団法人

## 黒川古文化研究所

KUROKAWA INSTITUTE OF ANCIENT CULTURES

監修 兵庫埋蔵銭調査会 永井久美男

後援 西宮市教育委員会

【開館時間】 10時～16時(受付は15時半まで)

【休館日】 月曜日

【入館料】 一般 500(400)円

高大生 400(240)円

中学生以下無料

( )内は20名以上の団体料金

撮影：深井 純

# 和同開珎

| 出土した古代銭の謎 |



和同開珎（母銭）  
奈良文化財研究所



和同開珎（三つ跳）  
長岡京市教育委員会

黒川古文化研究所の貨幣コレクションは中国・日本を中心に一万数千点を数え、収蔵品の柱のひとつとなっています。そのうち和同開珎をはじめとする日本の古代銭は900点を越え、正確な出土地のわからない遊離資料ではありますが、研究のうえで重要な資料も少なくありません。

今回の展観では、当研究所の所蔵品を広く公開するとともに、奈良文化財研究所、奈良市教育委員会、長岡京市教育委員会、辰馬考古資料館からも銭貨やその製作にかかわる鋳型などを借用し、奈良・平安時代における銭貨の製作や使用に関する疑問に迫りたいと思います。



無文銀銭 奈良文化財研究所



富本銭 奈良文化財研究所



神功開寶の鋳造関係遺物 奈良市教育委員会



和同開珎鋳型（面） 黒川古文化研究所



和同開珎鋳型（背） 辰馬考古資料館

## [ 会期中のイベント ]

当研究所 1F 講演室にて行います。事前申し込み不要、入館料が必要です。

## クロス×トーク

11月17日（土）13:30～15:00

### 「ここまでわかった!? 和同開珎」

松村 恵司氏（奈良文化財研究所 所長）  
森 明彦氏（関西福祉科学大学 名誉教授）  
永井久美男氏（兵庫埋蔵銭調査会 代表）

考古学、文献史学、貨幣学それぞれの専門家を招き、古代銭に関する疑問や研究の現状について座談会をおこないます。

## 鑑賞講座

当研究所研究員が鑑賞の手引きとなる講座を行います。

10月27日（土）13:30～15:00

### 「江戸時代における古代銭研究」

川見典久（当研究所 研究員）

11月10日（土）13:30～15:00

### 「古代銭の供給システム - 鋳型の日中比較 -」

石谷 慎（当研究所 研究員）



## [ アクセス ]

バス：阪神・阪急バス甲山方面「柏堂町」下車 西へ15分  
タクシー：阪急夙川駅より約10分 JR芦屋駅より約15分

## [ 無料シャトルバス ]

土日祝日のみ阪急苦楽園口駅前（ローソン苦楽園口駅前店）から無料シャトルバス（定員9人）を往復運行いたします。時間帯は下記の通りですので是非ご利用ください。なお、イベント開催日は満席となる可能性がございます。

・苦楽園口駅前→研究所

10時30分	11時00分	11時30分	12時00分	12時30分
13時00分	13時30分	14時00分	14時30分（最終）	

## 黒川古文化研究所

KUROKAWA INSTITUTE OF ANCIENT CULTURES

〒662-0081 兵庫県西宮市苦楽園三番町14-50

TEL 0798-71-1205

<http://www.kurokawa-institute.or.jp/>